

# ヤマブドウ育成品種の増殖特性

—— 涼実紫1号～5号の挿木得苗率 ——

## 1 研究のねらい

- (1) 林業技術センターではヤマブドウの優良品種「涼実紫1号～5号」を育成し、スムーズに普及に移行するために「品種登録申請」及び「現地適応化栽培試験」を行った。
- (2) 苗木を一般供給するためには、育成したヤマブドウ優良品種の増殖特性を明らかにする必要がある。
- (3) 今回は母樹の形質を受け継ぐ「無性繁殖」による増殖を検討するため、各優良品種の挿木得苗率を明らかにすることを試みた。

## 2 研究方法

- 温室及び苗畑で、次の方法で挿木苗を養成し、得苗率調査を行った。
- (1) 優良品種の穂木を2月に採取、土中で保存した。4月に土中から穂木を掘りとり、挿穂調製し温室内で挿しつけ後、約90日で発根が見られ7月に苗畑に床替えを行った。
  - (2) 翌年5月に、個体ごとに観察し得苗率調査を行った。得苗の判断は冬芽が肥大するか葉芽が展開したものを得苗として、次式で得苗率を求めた。

$$\text{得苗率} = \frac{\text{得苗した苗木本数}}{\text{挿付けた穂木の本数}} * 100$$

## 3 結果と成果の活用

- (1) 涼実紫1号～5号の挿木得苗率は図のとおりで、45%～71%であった。一般にヤマブドウの挿木による増殖は困難であると言われているが、調査結果では各品種とも約50%の得苗率を見込むことができることが明らかとなった。
- (2) 今回の調査で優良品種の一般供給に必要な苗木増殖技術に目途がつき、今後は接木による増殖技術開発を進める予定である。

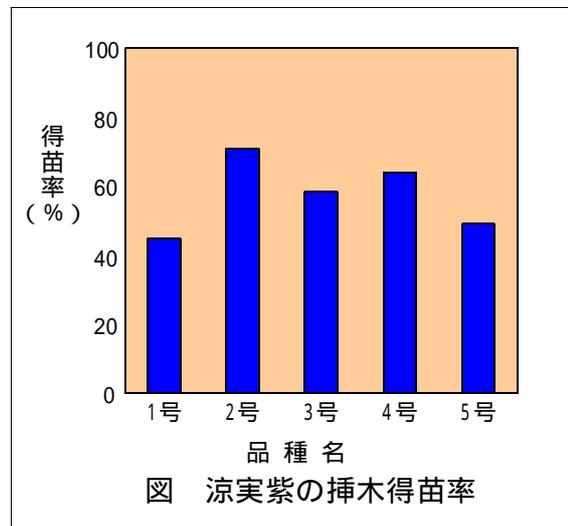


写真 発根した挿し木苗（温室）



写真 得苗した挿木苗（苗畑）

（担当 特用林産部 主任専門研究員 泉 憲裕）

連絡先 028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水560-11 TEL 019-697-1536  
 岩手県林業技術センター FAX 019-697-1410  
 ホ - ムペ - ジアドレス <http://www.pref.iwate.jp/~ph1017/>